

CHRISTA

♡ 走り続けるクリスタ ♡
ChristianStyle Vol.69

この雑誌は無料です。ご自由にお取り下さい。

Merry Christmas

教会 Go to the church
いちやびらやー

主の約束の中を生きる

石嶺バプテスト教会 中尾孝善牧師 中尾裕子夫人

クリスマスの意味

依田 献 牧師

Before
After



主の約束の 中を生きる

今年宣教 50 周年を迎える石嶺バプテスト教会の歩みと、
中尾孝善牧師・裕子夫人の証を紹介します。

石がゴロゴロした不毛の地が、世界へ、
地域へと発信する伝道拠点となる

1969年、沖縄バプテスト連盟
伝道部の開拓伝道計画により、連盟
主導の伝道所として、石嶺バプテス
ト伝道所が始まりました。ウィリア
ム・メドリング宣教師が先発の伝道
者として遣わされ、那覇市石嶺にあ
る私立みぎわ保育園の園舎を借用し
礼拝が行われました。

1973年、伊波盛次郎牧師が
就任し、2階建ての教会堂が完成。
1986年に宗教法人を取得し「石
嶺バプテスト教会」設立。これまで
金城孝次牧師、古波津正則協力牧師、
城倉翼牧師、東風平巖牧師、現在の
中尾孝善牧師と牧会が引き継がれて
きました。また、ゲイリー・ヴァー
ン宣教師、平良節子伝道師、スタン
レー・マーレー宣教師、新垣勉協力
牧師、藤田久雄協力牧師らが主任牧
師不在の時代を支えられたことも教
会の歴史に刻まれています。

「開拓当初、石嶺の地域は『イシン
ミ』と呼ばれ、人の寄りつかない不
気味な土地だった。石がゴロゴロと
転がり人が住む所ではなく、野獣や
鬼が住む所と考えられていた」初代
牧師の伊波盛次郎師は20周年記念誌
の中で、そのような開拓当初の感想
を書き残しています。ところが、そ
こに主の教会が建ち、地域が変えら



ウィリアム・メドリング宣教師と共に (1969年)

れ、今年からはモノレール石嶺駅が
開通するほどに繁栄しており、まさ
に祝福を受けた土地へと変えられてい
ます。

石嶺バプテスト教会は「世界宣教」
と「地域伝道」の教会です。

宣教師によって開拓され、無牧時
代には多くの宣教師が関わり、東
風平巖牧師がネパール宣教に従事さ
れるなど、世界宣教のスピリットが
流れています。また、石嶺バプテス
ト教会が独自に設立した「Over
Mission Assistances
世界宣教基金」は世界宣教の働きの
ための献金で、30年以上続けられて
います。

また、伊波盛次郎牧師が伝道熱心
であったことと、城倉翼牧師により
沖縄で初めて MEBIG スタイル



伊波盛次郎牧師と教会学校（1976年）

み言葉を体験した地で信仰の チャレンジを誓う

高校時代に沖繩にて癒しを体験した中尾牧師は、不思議な導きで再びこの島を訪れます。ところが中尾牧師夫妻を待っていたのは、大きな信仰のチャレンジでした。宣教50周年を迎えた伝統ある会堂で話を伺いました。

中尾孝善牧師 選手として挫折し 沖繩で回復を体験

の子ども礼拝が始まったことから、伝道の熱いスピリットが流れています。恒例となっている「愛さんさんまつり」では、地域の小・中学校の合唱部が歌を披露するなど、教会は地域の子どもたちにとって身近な場所となっています。

今年宣教50周年を迎える石嶺バプテスト教会の主任牧師、中尾孝善師はますます地域に開かれた教会になりたいと語っています。

『水が神殿の敷居の下から流れ出ていき、この川が入る所では、すべてものが生きる』とエゼキエル47章に書かれています。祈りと賛美によって福音が水のように広がり、この地域の人々が救われ、み言葉を通して人生が変えられていくことを祈っています。

私は福岡県北九州市の出身で、クリスチャンホームで育ちました。中学の部活動でテニスをしており、それに熱中していたので教会よりもテニスに心が向いていました。その頃、私の所属していた教会には福岡の大学に通っている沖繩県出身の大学生、Aさんがいました。彼は胡屋バプテスト教会のメンバーでした。Aさんは私のことをいろいろ気にかけて、ドライブや賛美集會に誘ってくれました。教会から心が離れていた私を、一生懸命イエスさまへと導いてくれたのです。Aさんが大学を卒業して沖繩へ戻った年、私は洗礼を受けたいと牧師に相談し、中学3年のイースターに洗礼を受けました。私はその後、部活推薦の特待生枠でスポーツ科のあるテニスの強豪校

に進学しました。ところが、高校2年の時、持病であるアレルギーの合併症（アトピー性結膜炎）が悪化し、ドクターストップで部活を続けることが出来なくなりました。スポーツ推薦で入学し、特待生が集められたクラスにいるにも関わらず、部活も運動もできない状況に陥ったため、すっかり意気消沈してしまい孤独感に襲われるようになりました。

すでに沖繩に戻っていたAさんは、このような私の状態を知り、連絡をくれました。夏休みに開催される胡屋バプテスト教会のファミリーキャンプへ来ないかと誘ってくれたのです。両親も快諾してくれたので、私はキャンプに参加することになりました。

沖繩のキャンプでは、子どもたち

が心から賛美したり、見ず知らずの私に話しかけてくれたことに感動しました。キャンプ中に熱を出してしまったのですが、子どもたちは私の体調が回復するよう、寝込んでいる私のもとへ祈りに来てくれました。私はその時、子どもたちの行いを通して神さまの愛を感じました。

キャンプの中で「私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです」（ピリピ4章13節）という御言葉が与えられました。このような私にも神さまが力を与えてくださることを知り、胸が熱くなりました。初めて御言葉を体験した瞬間でした。

福岡に戻ってからというもの、聖書が読みたくて仕方ありませんでした。まるで乾いたスポンジが水を吸い込むように、私の心にどんどん御言葉が入ってきました。御言葉を通して平安と喜びに包まれ、思ったことをノートに日々書き留めるようになること、ますます御言葉の力を体験していききました。聖書をもっと知りたい、もっと神さまのために生きたいと思うようになり、高校卒業後は神学校へ進学したいと考え始めました。

さらに、不思議なことに沖繩キャンプから戻ってきてからは、アト

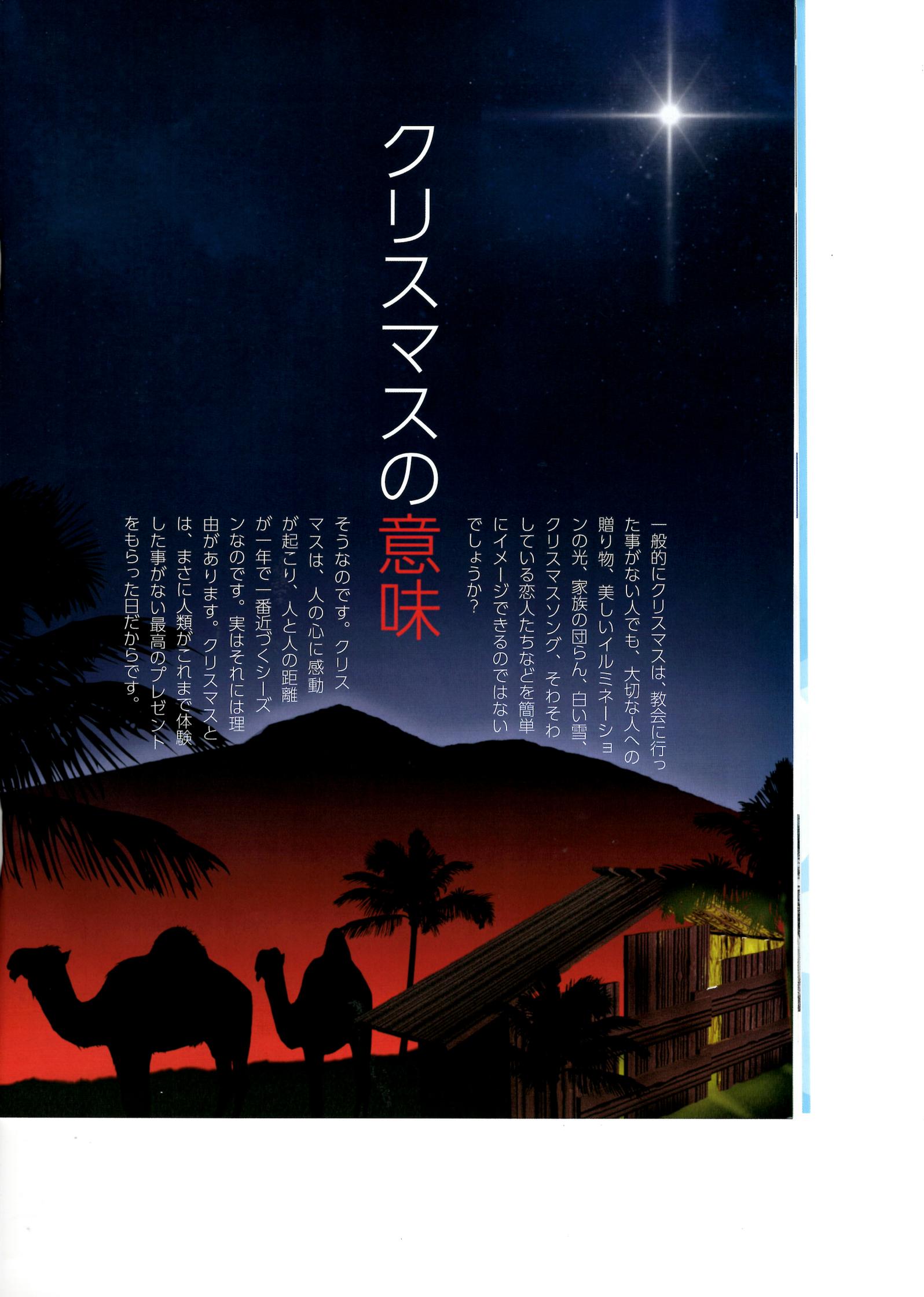


石嶺バプテスト教会 中尾孝善牧師

クリスマスの意味

一般的にクリスマスは、教会に行った事がない人でも、大切な人への贈り物、美しいイルミネーションの光、家族の団らん、白い雪、クリスマスソング、そわそわしている恋人たちなどを簡単にイメージできるのではないのでしょうか？

そうなのです。クリスマスは、人の心に感動が起こり、人と人の距離が一年で一番近づくシーズンなのです。実はそれには理由があります。クリスマスとは、まさに人類がこれまで体験した事がない最高のプレゼントをもらった日だからです。



JESUS TO JAPAN MISSION SEMINARY

2020 学校案内

JTJ 宣教神学校

The second Commandment

第二の掟も、これと同じように重要である。

And the second is like it:
'Love your neighbor
as yourself.'

マタイの福音書 22:39
Matthew 22:39

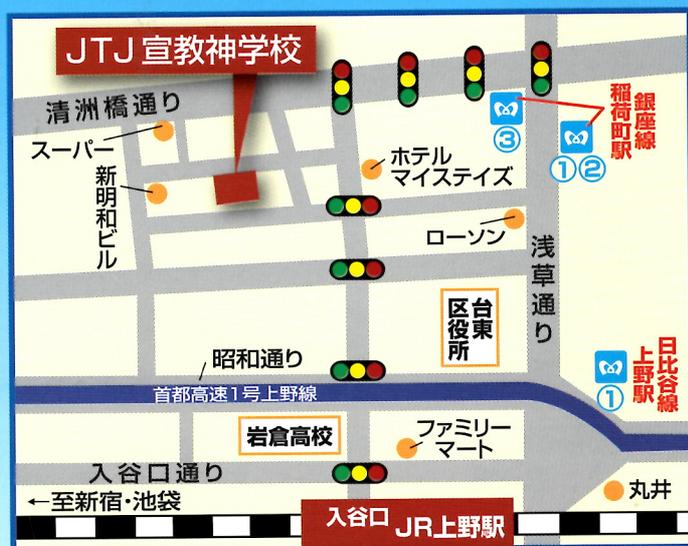
隣人を自分のように愛しなさい。



JTJ 宣教神学校

〒110-0015
東京都台東区東上野 5-11-9

TEL 03-3842-3412 FAX 03-3842-3415
URL <http://www.jesustojapan.com>



最寄り駅からのご案内

- JR「上野駅」入谷口から徒歩5分
- 地下鉄日比谷線「上野駅」から徒歩5分
- 地下鉄銀座線「稲荷町駅」から徒歩3分
- 地下鉄大江戸線「新御徒町駅」から徒歩10分

